

Akashi College		Year	2017	Course Title	TOEIC I
Course Information					
Course Code	0010	Course Category	General / Elective		
Class Format	その他	Credits	School Credit: 1		
Department	Architecture	Student Grade	5th		
Term	Year-round	Classes per Week	1		
Textbook and/or Teaching Materials	なし				
Instructor	MATSUDA Yasutaka, MIZUNO Chizuko				
Course Objectives					
英語圏の文化的背景の知識を必要とされる試験問題に取り組むことで、異文化理解および異文化適応力を養う。(学習教育目標:A-2,B-1)「日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションができる」430点以上を取得することをねらいとする。(学習教育目標:E-2)					
Rubric					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	英語圏の文化的背景の知識を必要とされる試験問題に取り組むことで、異文化理解および異文化適応力を十分養うことができる。	英語圏の文化的背景の知識を必要とされる試験問題に取り組むことで、異文化理解および異文化適応力を養うことができる。	英語圏の文化的背景の知識を必要とされる試験問題に取り組むことで、異文化理解および異文化適応力を養うことができない。		
評価項目2	日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションが十分にできる。	日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションができる。	日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションができない。		
Assigned Department Objectives					
学習・教育目標 (A) 学習・教育目標 (B) 学習・教育目標 (E)					
Teaching Method					
Outline	グローバル化の今日、国境を越えて行き交う情報のほとんどが英語を媒介とするため、英語のコミュニケーション能力を養うことは必須である。世界最大の規模とノウハウを持つ米国のテスト開発公共機関(Educational Testing Service)によって開発されたTOEIC(Test of English for International communication)を、英語のコミュニケーション能力をはかる指標として活用し、学生の英語運用能力向上を目指すと共に、進路にも役立つようモチベーションのひとつとしたい。				
Style					
Notice	単位認定には成績書が必要で、申請期間は教務課からの案内を待ってその期間内に行うものとする。期間外の申請や成績書を紛失した場合、単位は認められない。以上を厳守し各自の責任において申請を行うこと。合格の対象としない欠席条件(割合) 条件なし				
Course Plan					
			Theme	Goals	
1st Semester	1st Quarter	1st			
		2nd			
		3rd			
		4th			
		5th			
		6th			
		7th			
		8th			
	2nd Quarter	9th			
		10th			
		11th			
		12th			
		13th			
		14th			
		15th			
		16th	期末試験実施せず		
2nd Semester	3rd Quarter	1st			
		2nd			
		3rd			
		4th			
		5th			
		6th			
		7th			
		8th			
	4th Quarter	9th			
		10th			
		11th			
		12th			
		13th			
		14th			

		15th		
		16th	期末試験実施せず	

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0